

預かり保育

こんなふうにしよっかな～♪

年中 副主任

ぎらぎらと照りつける太陽。夏、真っ盛りの日々が続いています。たくさん水分補給をしたり、顔色をみたりしながら、暑さに負けないように過ごしています。

そんな中、預かり保育で人気の遊びは“クーゲルバーン”ビー玉が通る道を、子供たちで作り出すのが楽しい遊びです。最近では部屋の中にある棚や大きな箱、積み木やプラレールの線路をなど、いろいろなものを組み合わせて楽しんでいると・・・「うわあ～とんでいっちゃったよ！」と勢いよくスピードをつけて転がることを楽しんだり、「この道を通ってゴールできるといいんだけどな」とゆっくり最後まで転がるように道を作ったりしている子もいます。“こんな風にしたい”という思いから、ビー玉の行方を見ている視線は真剣なまなざしとわくわく期待が溢れた表情をしています。

この先もどんな風に遊びが展開していくのか楽しみです。



こんな風にもできるんだな・・・



うまくいくかなあ？